清湖小学校学童保育児童との交流料理教室
～らっきょうのよさをひろめるために・・・～

本校料理同好会が、新しい取り組みとして、以前から取り組んでいる“らっきょう活動”・・・。自分たちで考案してみたレシピを持って、１２月２６日（水）、清湖小学校調理室におじゃまし、清湖学童２年生３年生の皆さんと、交流料理教室を行いました。調理したのは、「グラタン」（さつまいもも使用したので、“さつまっきょグラタン”と命名）、「ぎょうざ」、「水ぎょうざ」です。どれも多くの年代で『好きな食べもの　ＢＥＳＴ〇〇（まるまる）！』にランキングされそうなお馴染みのものですが、それにたっぷりのらっきょうを使いました。少し工夫を加えることで、どれも大変食べやすく、小学生の皆さんも、「おいしい！」と言いながら食べてくれました。

また、食後には、らっきょうについての簡単な〇×クイズをおこない、らっきょうが内灘町の特産品の一つであることを伝えました。

さらに、最後に実施したアンケートでは、楽しかった９５％、おしかった８３％、わかりやすく教えてくれた８９％と、私たちの今後の活動の励みとなる回答をいただきました。

このような機会をくださった清湖学童の諸先生方そして児童の皆さん、ボランティアとして私たちの指導にあたってくださった『おいＣまち内灘』の皆様、これらの活動をコーディネートしてくださった内灘町社会福祉協議会の皆様、本当に感謝しています。

ありがとうございました。

小学生が「おいしい！」と言ってくれた“らっきょう”・・・。次は、また違った年代の方々に伝えていければいいなあと思っています。

応援、よろしくお願いします！